

生きがいがない」と回答する人は、40～64歳の市民や一般の65歳以上の市民では2割前後にすぎません。

しかし、要介護3～5、要介護1～2などの市民の約半数は、生きがいがない」と回答しています(⑤)。

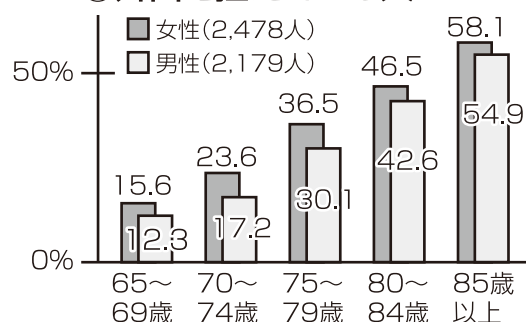
地域全体で、生きがいづくり・介護予防などに取り組む必

## 65歳以上の「生きがい」

65歳以上の市民は、年齢が高くなるほど外出を控える傾向があります。70歳台後半では約3分の1、85歳以上では半数以上が外出を控えています(④)。

## 65歳以上の「外出」

### ④外出を控えている人



要があります。

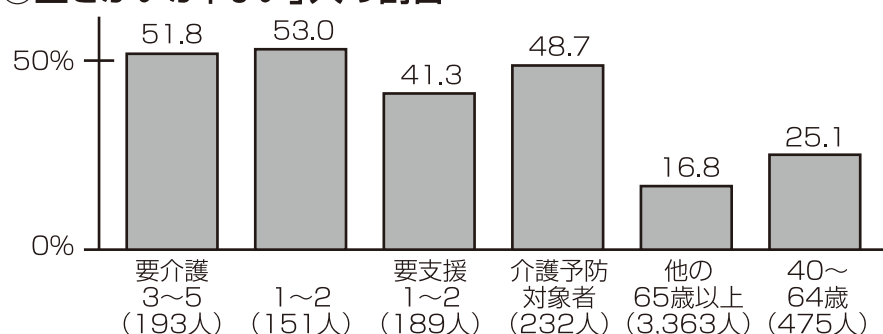
## 介護保険料・サービス

現在の介護保険料は「負担であるが、支払うことは可能」とする人が7割弱を占めます(⑥)。

今後の介護保険料に対する意見は、4割の人が「わからない」または回答がありませんでした。一方、「施設や在宅の介護サービスは現状維持とし、保険料も現状維持がよい」との意見が4割弱です(⑦)。

全国の介護保険制度に本市独自の関連事業を併せて行う「上乘せ・横出し」に対しては、「支援の内容を見なおすなど、保険料の負担が少ないほうがよい」

### ⑤生きがいがない人の割合



### ⑥現在の自分自身の介護保険料について

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 特に負担とは思わない      | 9.7%  |
| 負担であるが、支払うことは可能 | 67.8% |
| 負担が苦しく、支払うことが困難 | 11.1% |
| 無回答             | 11.4% |

### ⑦今後の介護保険料について

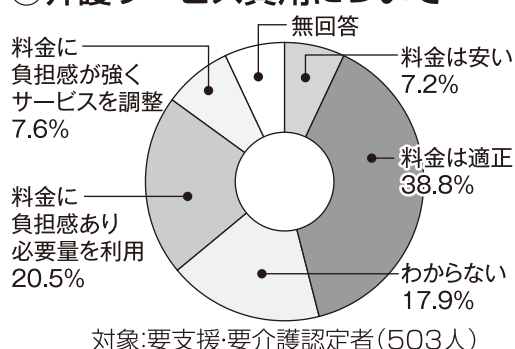
対象:65歳以上(4,186人)

|                                    |       |
|------------------------------------|-------|
| 施設や在宅の介護サービスが充実するなら、保険料が高くなってもよい   | 8.6%  |
| 施設や在宅の介護サービスは現状維持とし、保険料も現状維持がよい    | 36.3% |
| 施設や在宅の介護サービスが不十分でも、保険料の負担は少ないほうがよい | 14.0% |
| わからない                              | 22.7% |
| 無回答                                | 18.4% |

「現状維持」とすべきとの意見も3割弱です(⑧)。

利用している介護サービスについて「料金は適正」とする人は4割弱でしたが、「料金の負担感」がある人が計3割弱います(⑨)。

### ⑨介護サービス費用について



### ⑧“上乘せ・横出し”について

対象:65歳以上(4,186人)

|                              |       |
|------------------------------|-------|
| 支援の内容が充実するなら、保険料が高くなってもよい    | 7.9%  |
| 支援の内容は現状維持とし、保険料も現状維持がよい     | 27.7% |
| 支援の内容を見なおすなど、保険料の負担が少ないほうがよい | 34.2% |
| わからない                        | 19.3% |
| 無回答                          | 10.9% |